



ホンキデアレ

校長室だより

NO. 9

令和2年11月24日

豊橋市立牟呂小学校

元気いっぱい、力いっぱい活躍した「体育発表会」

11月19日（木）の午前中、体育発表会を開催しました。多くの行事を中止せざるを得ない中、子どもたちが活躍する場を設けたいと考え実施しました。例年の運動会のように十分な練習時間はとれず、10月に入ってから体育の授業で練習をしました。競争遊戯、全員リレー、表現運動と各学年が工夫しながら準備をすすめてきました。

当日は暖かな陽気となりました。「never give up 最後まであきらめないで」のテーマのもと、精一杯、力を出し切って活躍する姿が見られました。また、カラーガード部、バトン部も短い活動期間の中、全体練習に加え、個人練習でも腕を磨き、息の合ったすばらしい演技を披露することができました。

6年生は、企画委員を中心に発表内容を決め、「最高学年として牟呂小の伝統を引き継ぎ、形として表現して後輩につなげたい」という思いを力強く表現しました。

この成果を今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。保護者の皆様には、感染症の対策をとりながらの参観にご協力していただき、ありがとうございました。



3年生がパラリンピック種目の「ボッチャ」を体験しました

11月4日（水）に、3年生が豊橋特別支援学校の鈴木先生を講師にお招きし、パラリンピック種目の「ボッチャ」を体験しました。

障害の程度に応じてルールが工夫されており、みんなが公平に競技できるのが「ボッチャ」のよさだそうです。今回は、国語の教科書にある「パラリンピックが目指すもの」の発展学習として取り組み、パラリンピックが大切にしている「公平」を「ボッチャ」を通して学びました。最初にルールを説明していただき、実際に練習してから、公式に近いルールでクラスごとに体験しました。

子どもたちのふり返りには、「はじめにボールを投げました。思ったよりも重かったのでつかれました」「ボッチャのやり方、どんな競技なのかがわかりました。ボールはけっこう重かったです。また、ボッチャのことを勉強したいです」と感想に書かれており、貴重な体験をすることができました。



